

豊島4丁目地区について、UR都市機構より、北区・議会へ情報提供がありました。

豊島四丁目地区について

H27.3.30
UR都市機構

UR都市機構では豊島四丁目地区において、民間事業者（事業パートナー）の募集を実施しておりましたが、このたび下記のとおり事業パートナーを決定いたしました。

今後、URと事業パートナーが共同して、北区及び関係機関に対し開発条件に係る協議を行ったうえで、事業パートナーに土地を引渡すこととなります。

事業パートナーの街づくり計画(案)概要は別紙のとおりです。

なお、具体の計画内容につきましては、今後北区及び関係機関との協議を進め、決定して参ります。

開発に係る工事は、この土地引渡し後に着手される予定です。

皆様方におかれましては、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

記

◇事業パートナー

下記4者による共同事業グループ

大和ハウス工業株式会社

株式会社コスモスイニシア

株式会社LIXIL ビバ

三井住友ファイナンス&リース株式会社

◇経緯

時期	内容
平 26. 12	事業パートナーの募集開始
平 27. 3	事業パートナー決定

※なお、今後も、皆様方に適宜情報提供させていただきます。

連絡先 独立行政法人都市再生機構 東日本都市再生本部
事業推進部 事業推進チーム TEL : 03-5323-0635

以 上

豊島四丁目地区 街づくり計画(案)概要

1 土地利用計画

都道沿いに商業施設(ホームセンター等)、隅田川沿いに集合住宅(分譲マンション)を配置した複合的な街づくりを進めます。

災害に強い街、多様な世代が住むにぎわいのある街の形成を目指します。

2 計画(案)のポイント

①防災機能の充実 ～「逃げ込める街・安全安心の街」～

(i) 水害への備え

商業施設の2F部分を水害の恐れのない高さに設定。水害時は避難スペースとして開放。

(ii) 地域の備蓄庫、一時避難地

店舗内の飲料水・食料品等の無償提供、非常用トイレの開放。
非常用飲料水生成システムの整備、災害時に飲料水として提供。

(iii) 災害時における救援物資の供給拠点

広い平面駐車場を救援物資等の供給物流拠点に転用。

②地域のにぎわい、活性化 ～「多世代が楽しめる街」～

(i) 集客力が期待される大型商業施設の整備

大型ホームセンターとコンパクトなスーパーマーケットからなる商業施設の整備によりにぎわいを創出。周辺商店街とのイベント連携等による地域全体の活性化を目指します。

(ii) 地域交流の核となるコミュニティセンターの併設

商業施設に地域交流・情報発信の機能や高齢者支援を目的としたデイサービス機能を併設。
地域の方々が集い、多世代が交流できるような場を創出。

(iii) 住宅建設による子育て世代、年少者の増加

ファミリー向け集合住宅(分譲マンション)の販売を計画。多様な世代が住む街を形成。

③ダイオキシン類の土壤汚染対策 ～将来の施設更新まで視野にいれた対策方針～

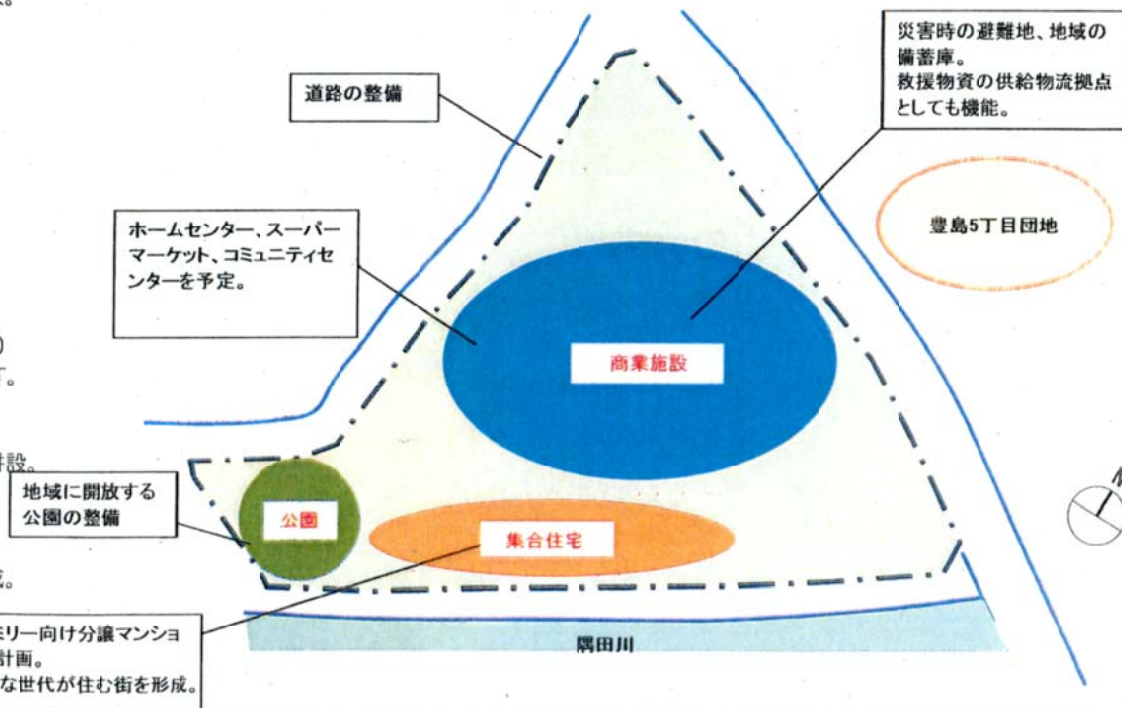
周辺の方々の安全を何より重視し、対策を実施します。
具体的な方法等は、今後関係行政機関等と協議して決定して参ります。
現時点で想定している内容は以下のとおりです。

(i) 基本的考え方

ダイオキシン類が確認されている部分は、将来の埋設管や植栽等の適切な維持管理を考え、所要な範囲の除去を検討中です。

(ii) 施工管理と情報公開

土壤汚染対策工事において、運搬・処分も含め飛散防止について十分な対応を図ります。



※この計画案は地区計画変更を始めとする行政協議及び必要な法的手続きが成立することにより実現可能となるものです。協議の過程で計画変更が生じる可能性があります。